

平成 21 年 5 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社 大 運
代表者名 代表取締役社長 高橋 健一
(コード番号 9363 大証第2部)
問合せ先 常務取締役管理本部長 西川 秀夫
(TEL . 06 - 6532 - 4101)

業績予想の修正及び特別損失計上に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 21 年 2 月 10 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、平成 21 年 3 月期において、特別損失を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

1 . 平成 21 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 3 月 31 日)

	営業収入	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 7,500	百万円 267	百万円 223	百万円 711	円 銭 12.12
今回修正予想 (B)	7,345	365	300	1,284	21.93
増減額 (B - A)	155	98	77	573	—
増減率 (%)	2.1	-	-	-	—
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 3 月期)	9,448	96	82	476	8.13

3 . 修正の理由

当社を取り巻く事業環境が厳しさを増す中で、更に世界的な景気後退から荷動きが落込み、その落込みは 2 月 10 日時点での予想を上回っております。当社の営業収入が減少、利益率も低下しております。

また、次記の通り特別損失 976 百万円を計上し、当期純損失も拡大いたします。

4 . 特別損失の計上

平成 21 年 2 月 10 日の予想においては、特別損失 490 百万円 (投資有価証券評価損 428 百万円他) を含んでおりましたが、更なる株式市況の低迷により、投資有価証券評価損は 578 百万円に拡大しております。また、のれんについて回収可能性を検討し減損処理 235 百万円、貸倒引当金繰入 81 百万円等があり、特別損失は 976 百万円となります。

本件に記載されている業績見通し等の将来の記述は、当社が現在入手している情報及び合理的

であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上